

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2026 年 第 12 週（3 月 16 日～3 月 22 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	3 人 類型 患者 2 人、無症状病原体保有者 1 人 血清型 O157 1 人、O26 1 人、不明 1 人
四類感染症 E 型肝炎	2 人 推定感染地域 国内 2 人
レジオネラ症	4 人 病型 肺炎型 3 人、ポンティアック熱型 1 人
五類感染症 アメーバ赤痢	2 人 病型 腸管アメーバ症 1 人、 腸管外アメーバ症 1 人
ウイルス性肝炎	1 人 病型 その他（EBV）
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 人
侵襲性肺炎球菌感染症	1 人
水痘（入院例）	1 人 病型 臨床診断例
梅毒	4 人 病型 早期顕症Ⅰ期 2 人、早期顕症Ⅱ期 2 人
百日咳	10 人 年齢階級 0 歳 1 人、1-4 歳 2 人、5-9 歳 2 人、 10 歳代 2 人、30 歳代 1 人、 50 歳代 1 人、60 歳代 1 人
麻疹	3 人※ 病型 検査診断例 3 人

※ 2026 年累計：12 件

## 〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ（12. 68→10. 14: 図 1-1～3）の定点当たり報告数は、第 10 週まで 3 週連続で大きく減少したが、今週は前週に引き続き緩やかに減少し、やや多い状況が続いている。年齢階級別では、14 歳以下の報告が全体の約 66%であった。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は 5 人（前週 4 人）であった。新型コロナウイルス感染症（1. 37→1. 45: 図 2）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 9 人（前週 11 人）であった。急性呼吸器感染症（76. 76→70. 11: 図 3）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 1 人、流行性角結膜炎 8 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 4 人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）2 人の報告があった。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。  
麻疹については、JHS の麻疹 発生動向調査（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/index.html>）で御覧になれます。

<インフルエンザ流行情報>

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

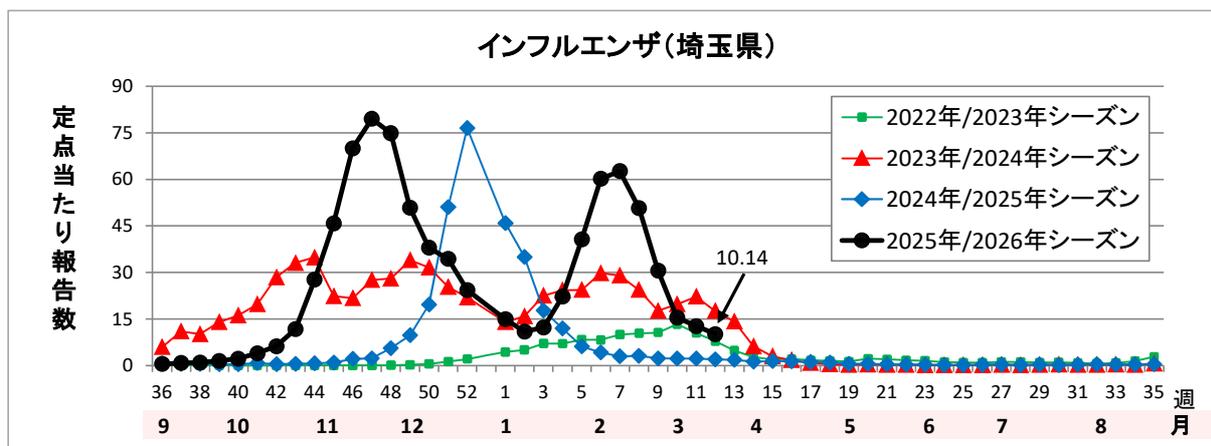


図 1-2 インフルエンザ(入院)の年齢階級別報告数

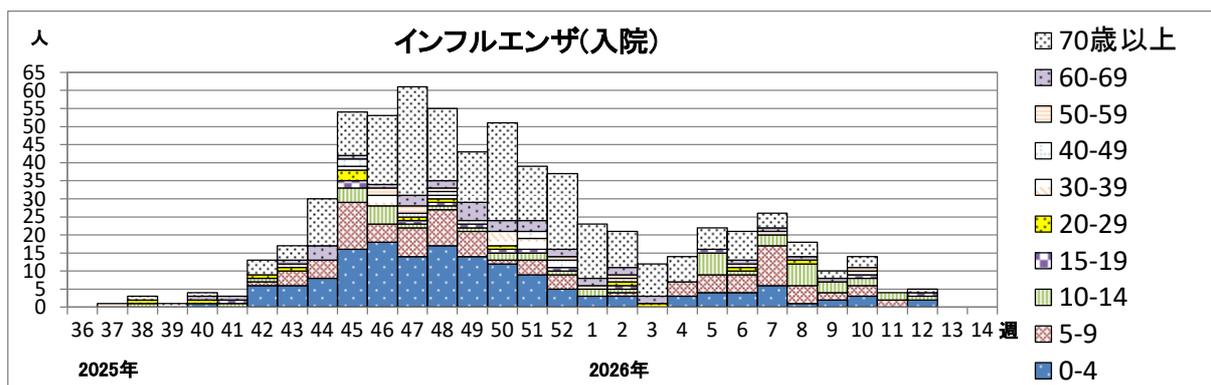
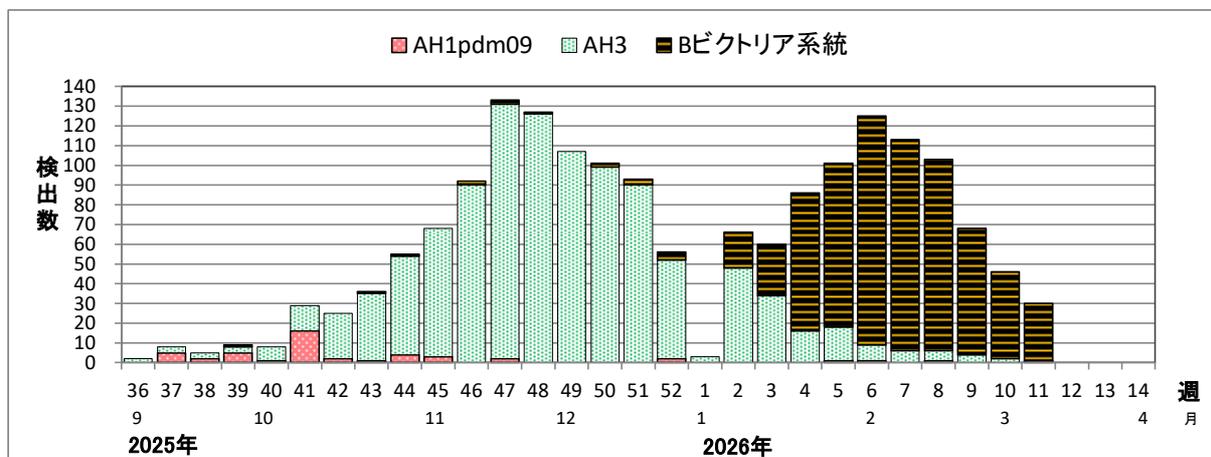


図 1-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2026年第9週から第11週に採取された急性呼吸器感染症検体のうち、インフルエンザが検出され型別できた144検体は、Bビクトリア系統が137件(95.1%)、AH3型が6件(4.2%)、AH1pdm型が1件(0.7%)でした。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

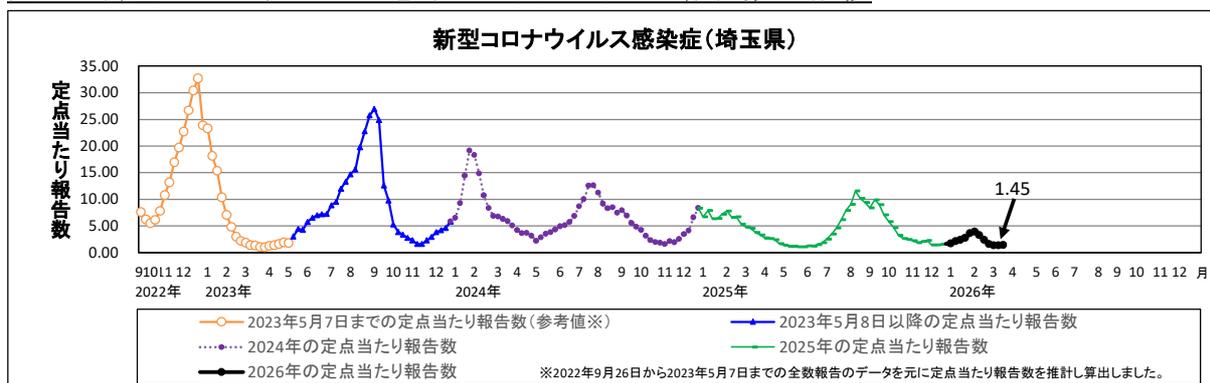
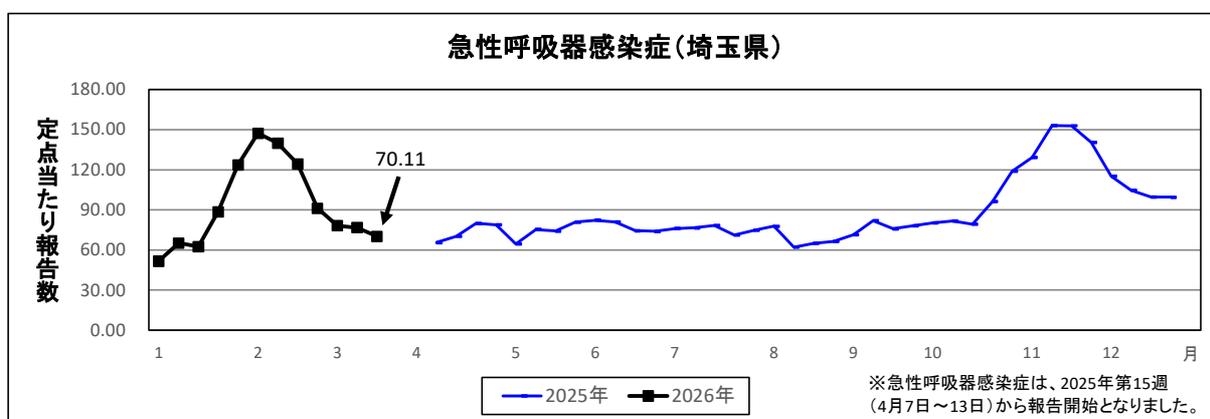


図3 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第12週)

(2026年3月24日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2025年 累計		今週 届出	累 計	2025年 累計
<b>一類感染症</b>							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
<b>二類感染症</b>							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
<b>三類感染症</b>							
コレラ				腸チフス			4
細菌性赤痢			5	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	3	28	181				
<b>四類感染症</b>							
E型肝炎	2	21	41	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎		1	9	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病			1	Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症	4	22	105
つつが虫病			4	レプトスピラ症			2
デング熱			5	ロッキー山紅斑熱			
<b>五類感染症</b>							
アメーバ赤痢	2	9	16	侵襲性肺炎球菌感染症	1	30	154
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	6	12	水痘(入院例に限る)	1	4	29
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		11	67	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	5	梅毒	4	106	524
急性脳炎		14	71	播種性クリプトコックス症		1	4
クリプトスポリジウム症			1	破傷風		1	7
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	11	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		14	68	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	3
後天性免疫不全症候群		4	31	百日咳	10	142	4904
ジアルジア症				風しん			
侵襲性インフルエンザ <sup>※</sup> 菌感染症	1	7	23	麻しん	3	12	13
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	5	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1	

累計は診断週で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2026年第12週

3月16日~3月22日)

保健所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症														#2			#3			
全 県	報告数 1,775	254	12,269	30	22	274	607	58	5	8	15	3	2	1	8	-	1	4	-	2	5	9	
	10.14	1.45	70.11	0.28	0.20	2.51	5.57	0.53	0.05	0.07	0.14	0.03	0.02	0.02	0.19	-	0.08	0.33	-	0.17	0.42	0.75	
朝 霞	報告数 240	52	1,146	-	1	10	42	4	-	1	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-
	15.00	3.25	71.63	-	0.10	1.00	4.20	0.40	-	0.10	0.20	0.10	-	-	0.40	-	-	-	-	-	-	1.00	-
鴻 巣	報告数 213	28	1,483	1	1	45	65	3	-	2	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	17.75	2.33	123.58	0.14	0.14	6.43	9.29	0.43	-	0.29	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数 49	5	362	-	-	5	48	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12.25	1.25	90.50	-	-	1.67	16.00	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数 8	5	68	2	-	8	1	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-
	2.00	1.25	17.00	0.67	-	2.67	0.33	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数 67	1	222	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	16.75	0.25	55.50	0.33	-	1.00	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-
熊 谷	報告数 48	15	545	3	-	2	35	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	5.33	1.67	60.56	0.60	-	0.40	7.00	0.20	-	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
加 須	報告数 43	16	131	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	8.60	3.20	26.20	-	-	0.67	0.67	-	-	-	-	-	-	0.33	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-
春 日 部	報告数 67	6	676	5	1	16	32	2	-	-	2	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	11.17	1.00	112.67	1.67	0.33	5.33	10.67	0.67	-	-	0.67	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数 188	19	941	7	1	27	16	1	-	-	1	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	20.89	2.11	104.56	1.40	0.20	5.40	3.20	0.20	-	-	0.20	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数 60	2	266	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	3
	15.00	0.50	66.50	-	-	-	6.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	2.00	-	-	-	3.00
草 加	報告数 80	11	517	-	2	16	49	1	1	2	1	1	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	7.27	1.00	47.00	-	0.29	2.29	7.00	0.14	0.14	0.29	0.14	0.14	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数 149	23	858	5	2	10	28	23	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	1
	11.46	1.77	66.00	0.56	0.22	1.11	3.11	2.56	-	-	0.11	-	-	0.20	0.20	-	-	-	-	-	1.00	1.00	1.00
南 部	報告数 56	8	502	2	-	20	32	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	11.20	1.60	100.40	0.67	-	6.67	10.67	0.33	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-
川 越 市	報告数 48	10	649	1	3	13	27	1	1	-	1	-	-	-	1	-	*	*	*	*	*	*	*
	5.33	1.11	72.11	0.20	0.60	2.60	5.40	0.20	0.20	-	0.20	-	-	-	0.50	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数 43	6	672	-	-	8	16	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	5.38	0.75	84.00	-	-	1.60	3.20	0.80	0.20	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
川 口 市	報告数 122	19	898	-	-	13	72	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
	8.71	1.36	64.14	-	-	1.63	9.00	-	0.13	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	2.00
さいたま市	報告数 294	28	2,333	3	11	76	124	16	1	2	3	-	1	-	3	-	-	2	-	-	-	1	1
	7.00	0.67	55.55	0.11	0.41	2.81	4.59	0.59	0.04	0.07	0.11	-	0.04	-	0.33	-	-	2.00	-	-	-	1.00	1.00

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2026年第12週

3月16日～3月22日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	1,775	5	12	46	58	72	97	123	149	121	88	93	299	186	114	106	119	49	22	12	4	
新型コロナウイルス感染症	254	1	6	12	6	6	6	9	6	4	6	4	22	11	21	32	38	28	11	14	11	
	合計	0歳	1-4	/					5-9	/				10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
急性呼吸器感染症	12,269	713	4,122	/					3,092	/				1,337	460	449	573	534	381	252	194	162
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	30	4	9	6	4	1	1	-	2	-	1	1	1	-	-							
咽頭結膜熱	22	-	1	6	4	3	3	2	1	-	1	-	-	-	1							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	274	-	1	2	18	24	16	31	34	35	27	19	48	3	16							
感染性胃腸炎	607	4	21	48	54	56	56	48	55	43	37	36	104	9	36							
水痘	58	-	1	-	2	3	3	7	3	4	5	7	23	-	-							
手足口病	5	-	-	-	2	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-							
伝染性紅斑	8	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	3	1	-	-							
突発性発しん	15	-	6	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	3	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-							
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	8	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	-	-	-	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	4	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ(入院)	5	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
新型コロナウイルス感染症(入院)	9	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第10週 (3月2日～3月8日)

令和8年3月25日

## <全国情報>

**急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,804)**:インフルエンザの定点当たり報告数は第7週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は長野県(29.08)、岩手県(26.33)、北海道(26.11)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は352例と前週と比較して減少した。都道府県別では45都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(16例)、1～9歳(163例)、10代(46例)、20代(14例)、30代(14例)、40代(16例)、50代(10例)、60代(16例)、70代(24例)、80歳以上(33例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第7週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は岩手県(5.29)、秋田県(3.44)、福島県(3.21)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は616例と前週と比較して減少した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(12例)、1～9歳(30例)、10代(4例)、20代(13例)、30代(3例)、40代(11例)、50代(24例)、60代(70例)、70代(173例)、80歳以上(276例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,791)定点当たり報告数は第7週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は岩手県(106.79)、長野県(89.78)、群馬県(86.44)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,305)**:RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(2.10)、山口県(1.23)、福島県(1.07)、岡山県(1.07)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は島根県(1.18)、宮崎県(1.13)、鹿児島県(1.06)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(8.58)、北海道(7.34)、富山県(7.07)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(11.28)、富山県(10.79)、石川県(10.68)である。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.08)、福井県(1.04)、山形県(0.96)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は福井県(1.12)、岡山県(0.79)、熊本県(0.42)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は岩手県(0.85)、新潟県(0.63)、愛媛県(0.60)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福井県(0.20)、熊本県(0.13)、福島県(0.11)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は福島県(0.11)、和歌山県(0.11)、岡山県(0.11)、島根県(0.09)である。

**基幹定点報告疾患**:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は青森県(1.33)、岐阜県(1.20)、京都府(1.00)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は3週連続で増加した。19都道府県から43例報告があり、年齢群別では0歳(1例)、1～4歳(10例)、5～9歳(23例)、10代(7例)、70歳以上(2例)であった。

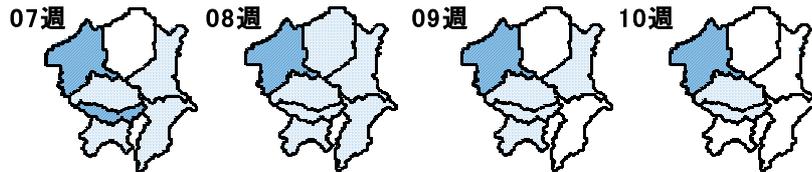
Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第10週(3月2日～3月8日):通巻第28巻 第10号より

## <関東情報>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、群馬県(11.28)からの報告が多い。

### 感染性胃腸炎

- 11.00 以上
- 7.00 ～ 11.00
- 7.00 未満



		2026年 10週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	54,516	14,791	798	634	716	2,709	2,277	4,466	3,191
	定点当たり	14.33	12.56	11.91	13.49	15.91	15.39	12.44	10.68	13.19
新型コロナウイルス感染症	報告数	4,783	1,538	136	96	68	243	245	397	353
	定点当たり	1.26	1.31	2.03	2.04	1.51	1.38	1.34	0.95	1.46
急性呼吸器感染症	報告数	227,769	74,862	4,429	3,693	3,890	13,662	11,095	22,719	15,374
	定点当たり	60.08	63.82	66.10	78.57	86.44	78.07	60.96	54.35	64.33
RSウイルス感染症	報告数	1,307	251	12	17	21	28	37	84	52
	定点当たり	0.57	0.35	0.32	0.63	0.84	0.25	0.33	0.32	0.37
咽頭結膜熱	報告数	580	84	3	1	6	23	11	28	12
	定点当たり	0.25	0.12	0.08	0.04	0.24	0.21	0.10	0.11	0.09
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	6,452	1,480	136	57	41	262	299	415	270
	定点当たり	2.80	2.07	3.68	2.11	1.64	2.36	2.69	1.58	1.93
感染性胃腸炎	報告数	15,024	4,979	235	177	282	851	621	1,923	890
	定点当たり	6.52	6.97	6.35	6.56	11.28	7.67	5.59	7.31	6.36
水痘	報告数	757	214	8	3	7	49	35	81	31
	定点当たり	0.33	0.30	0.22	0.11	0.28	0.44	0.32	0.31	0.22
手足口病	報告数	148	17	1	-	-	5	2	8	1
	定点当たり	0.06	0.02	0.03	-	-	0.05	0.02	0.03	0.01
伝染性紅斑	報告数	287	35	3	3	2	4	6	13	4
	定点当たり	0.12	0.05	0.08	0.11	0.08	0.04	0.05	0.05	0.03
突発性発しん	報告数	456	117	2	3	6	13	15	59	19
	定点当たり	0.20	0.16	0.05	0.11	0.24	0.12	0.14	0.22	0.14
ヘルパンギーナ	報告数	43	9	-	-	-	2	2	3	2
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	0.02	0.02	0.01	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	58	18	-	-	1	4	4	6	3
	定点当たり	0.03	0.03	-	-	0.04	0.04	0.04	0.02	0.02
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	234	74	18	6	3	4	15	4	24
	定点当たり	0.34	0.36	1.06	0.50	0.30	0.09	0.44	0.10	0.47
細菌性髄膜炎 #2	報告数	13	3	-	-	-	1	-	2	-
	定点当たり	0.03	0.03	-	-	-	0.08	-	0.08	-
無菌性髄膜炎	報告数	14	2	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.03	0.02	0.15	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	98	17	-	3	7	3	-	2	2
	定点当たり	0.20	0.20	-	0.43	0.78	0.25	-	0.08	0.17
クラミジア肺炎 #3	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	43	21	1	3	5	1	-	4	7
	定点当たり	0.09	0.24	0.08	0.43	0.56	0.08	-	0.16	0.58

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

感染症発生動向調査  
2026年

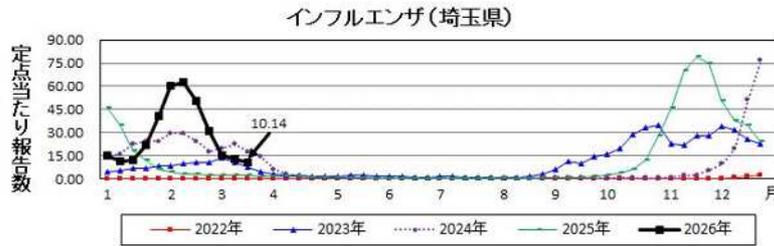
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第11週](#)

## 感染症の流行状況 2026年 第12週

2026年第12週（3月16日～3月22日）の要点

インフルエンザの定点当たり報告数は、第10週まで3週連続で大きく減少しましたが、今週は前週に引き続き緩やかに減少し、やや多い状況が続いています。

感染予防のため、咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休息をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↓	★★	<a href="#">手足口病</a>	→	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	→	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	→	★
<a href="#">急性呼吸器感染症</a>	↓	—	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	→	★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↓	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	↑	★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）\*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）\*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数に変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン